

**オンライン決算説明会 質疑応答要旨**  
**(2026年9月期第1四半期 決算説明会 (2026年2月10日開催))**

<b>Q1：ヘルスケア事業『ルナルナみらいサポート』の収益イメージはどのように考えていますか？</b>
A1：宮城県に続き、長野県内自治体とも連携協定を締結するなど、現在は複数の県・市町村から引き合いをいただいております。導入地域の拡大を進めている段階です。 また、本サービスの導入は自治体向け母子手帳アプリ『母子モ』や子育てDX事業にも好ましい影響をもたらすため、未導入自治体への展開や、子育てDX事業への広がりも進む見込みです。
<b>Q2：第1四半期決算の会社計面对比の進捗について、もう少し解説ください。全体としての評価や、良かった点・悪かった点があればお願いします。</b>
A2：第1四半期の進捗は、上期営業利益計画15億円に対し、8億3,600万円での着地となり、全体としては順調に推移していると捉えています。個別に見ますと、特段大きく良かった点・悪かった点が目立つ状況ではありませんが、学校DX事業においては、山梨県の義務教育案件を受注しており、初期導入売上の計上が順調に進みました。加えて、販管費のコントロールも奏功し、同事業は計画を上回る進捗となっています。
<b>Q3：学校DX『BLEND』の26年4月導入予定数を教えてください。</b>
A3：営業活動のピークは2月から3月となりますが、足元の状況を踏まえると、昨年度並みの水準になると見えています。

以上